



## 自然教室・修学旅行の報告

5月は10連休の翌日から、1年生が自然教室、翌週には3年生が修学旅行と大きな行事が続きました。その様子は三滝中学校ホームページで随時紹介してきましたので、見ていただいた方も多いと思います。ホームページを閲覧可能な方でまだの方はぜひ見てみてください。また、各学年通信や学級通信でもお伝えしているところです。

ここでは、他学年やホームページを閲覧できない方々にその時の様子をお伝えします。

### 【自然教室(1年生)】《5月7日(火)～8日(水)》



中学校に入って初めての大きな行事でした。さわやかな青空の中、たくさんの活動を行ってきました。水沢自然の家での**入所式**後は**ウォークラリー**。コマ地図とお助け地図を使い、東海自然歩道、もみじ谷、水沢地区に広がる茶畑などの自然を感じながら班で散策しました。通るはずのない茶畑の農道を歩いていたり、右を見て左を見て、前に進んだと思ったら急に後ろに走り出したり、中にはチェックポイントをすっぽかしたりした班もあって、ちょっと心配な場面もありましたが、時間はたっぷりあったので、お昼時間や休憩を含めてゆったりと活動することができました。



その次は『**大縄跳び**』『**綱引き**』(学級対抗)。汗をかきながら、大きな掛け声で、心を一つにして縄を跳び、綱を引きました。夕食、お風呂の後には**キャンドルファイヤー**。各学級が願いを込めて誓いの言葉を言い、栄火長から火をもらいました。厳かな雰囲気味わった後は『**猛獣狩り**』『**じゃんけん列車**』を思いっきり楽しみ、『**マイムマイム**』で締めくくりました。簡単なレクですが、みんなが笑顔で素直に楽しんでいた姿がとても素敵でした。



2日目は、拾ってきた枯木で**マイスプーン作り(創作活動)**。出来上がった個性豊かな作品は、三滝祭(11/1)で展示します。そして、最後は定番の『**飯盒炊さん**』。かまどの煙がすごくて泣いている人がいたり、ご飯がうまく炊けず、炊きなおしたりしながら、なんとかどの班も完成させました。班で協力しながら手間をかけて作り、世界に一つしかないマイスプーンで食べたカレーライスの味はきっとよい思い出になったはずです。



飯盒炊さんの片づけに予想以上に時間がかかり、予定時間をオーバーしてしまいましたが、全体的にはほぼ予定通りに行動でき、何よりも一つ一つの活動を楽しんでできたことが素晴らしかったです。これからの生徒たちの成長に可能性を感じた、とても充実した自然教室でした。

## 【修学旅行（3年生）】《5月14日（火）～16日（木）》

第1日目は、新幹線に乗って広島駅から**＜宮島班学習＞**へ。厳島神社（世界遺産）を見学し、学業のお守りやもみじ饅頭を買ったりしていました。そして、



広電で原爆ドーム前まで移動し、山本玲子さんから**＜平和講話＞**を聴きました。最後に、『何があっても命だけは大切にしてください』と強く言われたことがとても印象に残っています。そして、夕食後に、再度平和記念公園に集まり、**＜平和セレモニー＞**を行いました。昨年同様、原



爆の子の像で千羽鶴奉納と『群青』の合唱、元安川の川辺で『ハナミズキ』を合唱しました。横に列が広がりすぎて歌いにくさを感じていたにもかかわらず、対岸にもきれいな歌声が響き、立ち止まって見て下さった方たちからの拍手に驚いた様子の生徒たちでした。



第2日目の午前中は、**＜平和祈念資料館を含めた公園内＞**と**＜本川小学校内平和資料館＞**をめぐる**班別学習**。4月25日に



リニューアルオープンしたばかりの資料館本館は、想像を促すような余分な説明を一切なくし、事実には忠実な展示物と解説が整然と並べられていました。思わず立ち止まって見入り、真剣にメモを取る生徒たちの姿は真剣そのものでした。学校で学ぶ姿とはまた違う表情や、生徒たちが思わず発する言葉に、ここで見聞きすることの貴重さを改めて感じました。また、

今年も、1年に1回の「**広島市原爆死没者名簿の風通し**」に遭遇するという貴重な体験もできました。そして、午後は新幹線で大阪へ移動し、**＜ユニバーサル・スタジオ・ジャパン（USJ）＞**へ。生徒たちが楽しんだのは言うまでもありません！

第3日目は**＜リパティおおさか＞**で、「在日コリアン」「ハンセン病患者」「障害者」「被差別部落」等に関する差別の問題や「いじめ」「性の多



様性」等について、パネルなどを見て回りながら学習しました。ここでも生徒たちは真剣にメモを取って学習しました。その後は、**＜大阪城公園をゴールに班別分散学習＞**でした。大阪ならではの昼食を楽しみながら班別行動をし、ここでも、



全班が時間に余裕をもって集合することができました。

移動中に外国の方たちと会話したり、ホテル宿泊や食事の時間を楽しんだりということ



も、生徒たちにとっては素敵な思い出になったことでしょう。特に、3日間、全員が集合時間をきちっと守って行動していたことにとても感心しました。室長や班長の指示や連絡をきちんと聞いて、仲間と声を掛け合いながら行動できていたことが素晴らしかったです。また、朝・夕の集いの雰囲気がとても良く、見ていて温かい気持ちになりました。今回の学びや体験をこれからの行事や学校生活に生かして、さらに成長し、自らの進路を切り開いていくことを楽しみにしています。

